

2023年度 ESDティーチャープログラム 附属中学校会場 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）単元構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、3月末に奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿ESDコンソーシアム

3. 対象 附属中学校及び関係校の現職教員等15名程度

4. 開催日時と研修内容・担当者

研修①（SDGsの理解促進）：6月3日（土）14時～16時

担当者 奈良教育大学 及川幸彦

研修②（ESDの学習理論）：6月10日（土）14時～16時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

研修③（優良実践事例の分析）：8月31日（木）10時～12時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

奈良教育大学附属中学校 長友紀子

研修④（単元構想案の相互検討）：8月31日（木）13時30分～16時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

奈良教育大学附属中学校 吉田寛・山本浩大

研修⑤（ESD学習指導案の相互検討）：12月22日（金）15時～17時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

奈良教育大学附属中学校 吉田寛・山本浩大

研修②において、ESD単元構想案（A4で1枚物）の作成についてお伝えしますので、8月28日（月）までにESD単元構想案を作成し、奈良教育大学にメールで送信していただきます。

5. 会場

研修①②：Zoomによるオンライン開催

（欠席された方は、研修③までにオンデマンド視聴していただきます。）

研修③④：附属中学校

研修⑤：附属小学校

6. 参加費：無料

7. 参加申し込み 次の申し込みフォーム、QRコードから。
<https://forms.office.com/r/nBpUZGBvpZ>



5月28日（日）締め切り

8. 問い合わせ先

奈良教育大学教育研究支援課ESD事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp

TEL 0742-27-9367

奈良教育大学ESD・SDGsセンター 大西 onishi.hiroaki.o1@cc.nara-edu.ac.jp